

- 1号機原子炉建屋では、今後予定されているオペレーティングフロア上のガレキ等撤去作業に向けて、ダスト飛散対策の信頼性向上および原子炉建屋内への雨水流入抑制等を目的に、建屋を覆う大型カバーを設置し、同カバー内でガレキ等の撤去作業を実施する計画としています。
- オペレーティングフロアレベル近傍では、大型カバー用のアンカー削孔作業に干渉するガレキ(以下、はみ出しガレキ)が確認されていたことから、オペレーティングフロア全4面（東面・西面・南面・北面）のうち、南面以外のはみ出しガレキ撤去を2023年3月28日から2023年5月9日にかけて実施しました。
- 残りの南面はみ出しガレキ撤去についてはSGTS配管撤去工事の進捗や、原子炉建屋南面外壁で確認された高線量箇所の影響（2024年1月24日に対策完了）を精査し、はみ出しガレキ撤去開始時期を2024年度上期以降としていました。

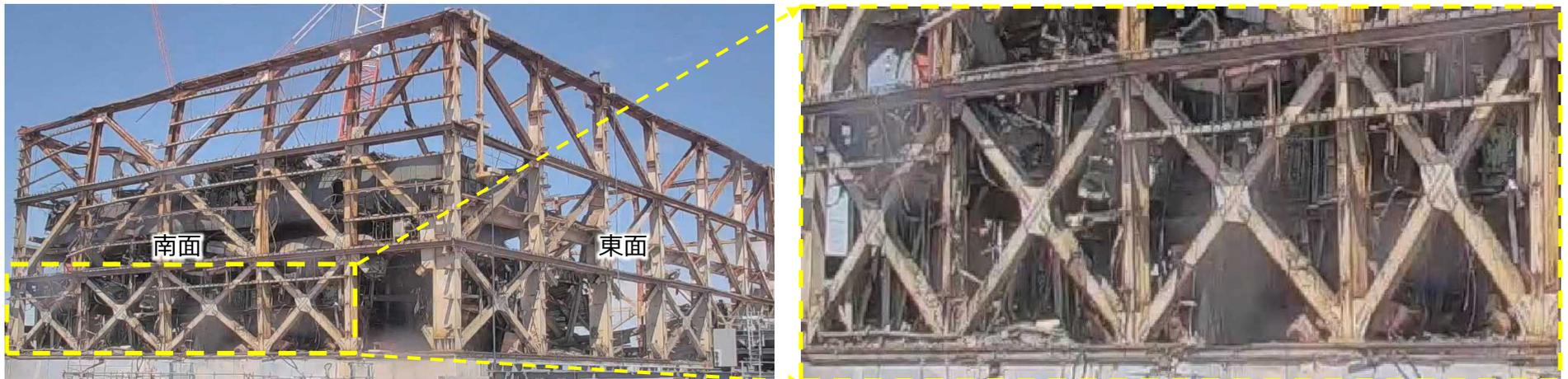
<2024年4月18日までにお知らせ済み>

- はみ出しガレキ撤去に向けた準備および気象条件が整ったことから、4月22日からオペレーティングフロア南面のはみ出しガレキ撤去作業を開始し、4月25日、撤去対象範囲内のはみ出しガレキ撤去が完了しました。
- はみ出しガレキ撤去作業中、オペレーティングフロアに設置した放射性物質濃度測定器に有意な変動がないことを確認しています。
- 引き続き、安全を最優先に2025年夏頃の大型カバー設置に向けて作業を進めてまいります。

オペレーティングフロア南面はみ出しガレキの撤去状況（全体）



撤去対象（赤丸部分を撤去）



撤去後の状況

オペレーティングフロア南面はみ出しガレキの撤去状況（一部拡大）



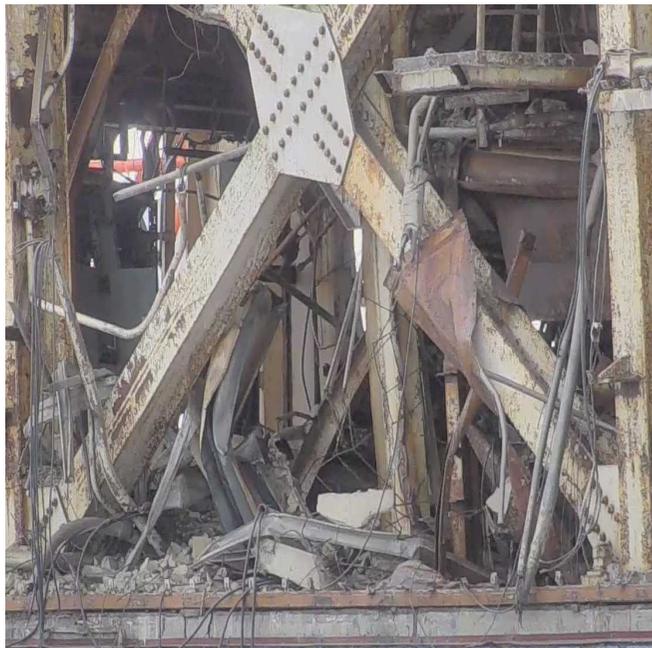
撤去対象（黄色枠部分のはみ出しガレキを撤去）



オペレーティングフロア南面はみ出しガレキの撤去状況（一部拡大）



撤去対象（黄色枠部分のはみ出しガレキを撤去）



ガレキ撤去後



オペレーティングフロア南面はみ出しガレキの撤去状況（一部拡大）



撤去対象（黄色枠部分のはみ出しガレキを撤去）



ガレキ撤去後

